

(仮称)滋賀文化プログラム(案)

策定の趣旨

本県の文化の魅力を広く国内外に伝える絶好のチャンスとなる2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、2020年東京大会）を契機に、滋賀の文化の更なる高揚を図るとともに、多くの方々に滋賀の魅力を発信します。

位置づけ

2020年東京大会開催に際し、県内の皆様とともに県全体で推進する文化関連の取組の方向性や具体的な事業を、「滋賀県文化振興基本方針（第2次）」や「新しい滋賀の魅力をつくる文化・スポーツ戦略」を踏まえて定めるものです。

理念

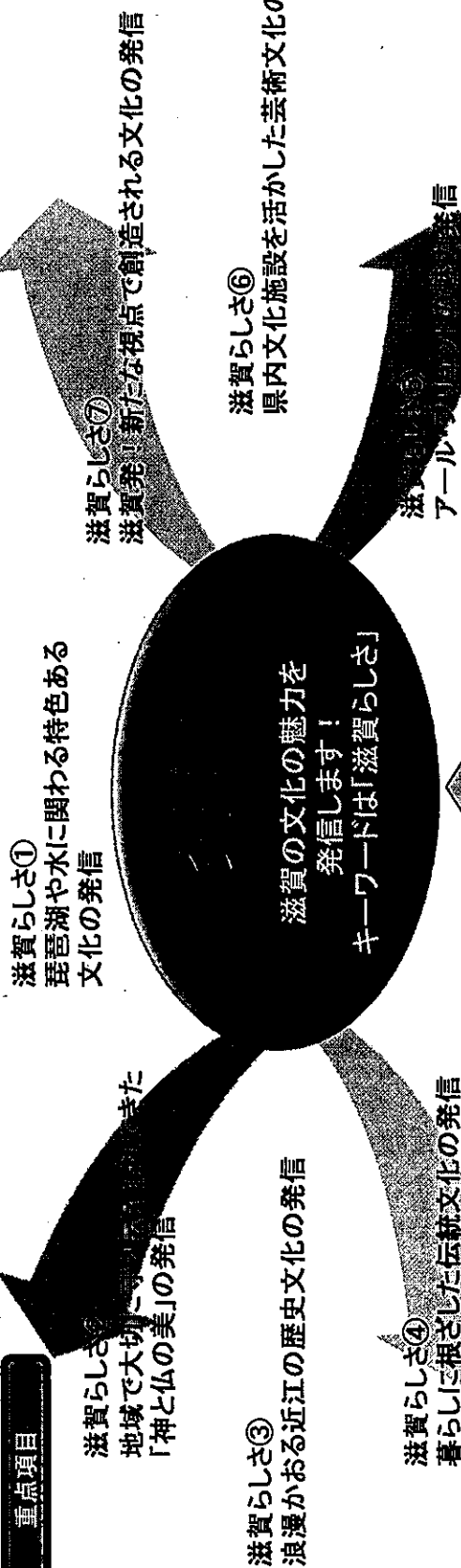


〇人と人、人と自然が互いに結びつき、つながる中で育まれてきた滋賀の文化を発信することで、滋賀県民が大切にする共生の精神を伝えます。

目指す姿

- 〇滋賀の文化の魅力が広く国内外に発信されることで、来訪者が増えて交流が深まり、地域が活性化しています
- 〇すべての県民が(仮称)滋賀文化プログラムの「つくる」「観る(聴く)」「支える」に参加しています

重点項目



取組1

滋賀の文化を担う人材を育成します

子どもや若者の感性を高めるとともに、若手芸術家が活躍できる場をつくります。

育成

滋賀の文化をより一層高めるための基礎づくりに取り組みます

県民一人ひとりが文化を楽しみ創造することができる環境づくりを行います

一人ひとりが主役となった文化活動を促進し、文化を創造するための場をつくります。

創造

取組2